



令和5年7月5日

新潟国際情報大学と自然電力株式会社との 包括連携に関する覚書締結について

この度、新潟国際情報大学と自然電力株式会社は、「双方の抱える課題をそれぞれが持つ知見や強みを融合し解決する」、「若い世代や地域社会に向け、新たな企画提案や情報発信を行う」、「学生の教育およびそれぞれの人材育成と新たな価値提供の実現する」ことを目的とし、包括連携に関する覚書を締結します。つきましては、下記のとおり締結式を執り行いますので、取材をお願いいたくご案内申し上げます。

記

新潟国際情報大学と自然電力株式会社との包括連携に関する覚書

締結式： 令和5年7月21日（金） 14時00分～

会場： 新潟国際情報大学 本校 大会議室
(新潟県新潟市西区みずき野3-1-1)

次第： ・覚書署名
・あいさつ
新潟国際情報大学 学長 越智 敏夫
自然電力株式会社 執行役員 瀧口 直人様

- ・質疑応答
- ・記念撮影

【問合せ先】新潟国際情報大学

企画推進課（関川）

〒950-2292 新潟市西区みずき野3-1-1

TEL 025-239-3111 FAX 025-239-3690

E-Mail : kikaku@nuis.ac.jp

<提携の経緯>

自然電力株式会社事業企画部地域開発グループは、地域に根付いた事業を展開するため、地域コミュニティと一体となり事業を進めている。2022年より、新潟国際情報大学教授でおられて新潟市民エネルギー協議会の代表である佐々木寛教授と自然電力が、岩室温泉街での再エネ普及を目的とした共同開発事業を検討していた。地域の環境や実状に即したローカルビジネスを進める上で、地域を熟知しかつ牽引するローカルリーダーの存在は必要不可欠であるが、新潟国際情報大学は、地域に根付いたプロジェクトを学生主体で実践し、アントレプレナー育成に注力していることもあり、両者が提携することで新潟県の更なる発展に貢献できると意見が一致し、包括提携の締結へと至った。

<提携に則った実施内容>

キャリア人材の育成を図るための、新潟国際情報大学の学生や社会人向けの寄付講座を開催 他
※詳細は、締結式でお話いたします。

<連携協定締結式における組織概要>

■新潟国際情報大学について

1994年4月開学。大学の理念に「日本文化と異文化との違いを理解し、国や地域を越えて情報文化に貢献できる人材を育成します。」「情報社会を先導し、国・地域・人間の文化を尊重しつつ、国や地域を越えて人類の福祉向上に貢献します。」を掲げ、情報文化の創造とさらなる発展に貢献する人材の育成を通じて、世界平和の実現を目指している。2018年4月に現在の2学部3学科（国際学部 国際文化学科・経営情報学部 経営学科／情報システム学科）となった。

- ・住所：新潟県新潟市西区みずき野3-1-1
- ・理事長：佐々木 辰弥
- ・学 長：越智 敏夫
- ・URL：https://www.nuis.ac.jp/

■自然電力株式会社について

2011年6月設立。「青い地球を未来につなぐ」を掲げ、太陽光・風力・小水力・バイオマスによる再生可能エネルギー発電所の開発・資金調達・アセットマネジメントを手掛け、これまでグループとして国内外で1ギガワット以上の再生可能エネルギー発電事業に携わってきた。2016年より海外事業にも注力しており、東南アジア・ブラジルを中心に開発・発電事業を展開。また、2019年からはエネルギーテック事業に参入し、自社開発のEMS（エネルギー管理システム）により、マイクログリッドやVPPの構築やEVのスマート充放電サービス等を提供している。

- ・本社：福岡県福岡市中央区荒戸1丁目1番6号 福岡大濠ビル3F/6F
- ・代表取締役：磯野謙、川戸健司、長谷川雅也
- ・URL：http://www.shizenenergy.net